

兵庫県立大学知の交流シンポジウム 2020 連携セミナー 第11回



日時 2020年12月17日(木) 17:00~18:00

内容

1)「走化性細菌の自己組織化現象についてのシミュレーション」 シミュレーション学研究所 安田修吾

細胞や微生物の構造形成(例えば、細胞シートや細菌のコロニー形成など)のメカニズムを理解することは医療や環境における技術開発において重要です。本発表では、細胞や微生物の集団挙動を記述する数理モデルと数値シミュレーションについて最近の研究成果を発表します。

2)「Zoom で用いられている暗号技術とその安全性について」 応用情報科学研究科 五十部孝典

ビデオ会議システム Zoom は、コロナ禍の影響でビジネスや教育等で幅広く用いられている。そのため、会議の参加者のプライバシーや会話の内容をいかに守るかが重要な課題となっている。本講演では、Zoom に用いられている暗号技術 E2EE (End-to-End Encryption) を紹介し、暗号技術によりユーザのプライバシーや会議中の会話の秘匿性がどの程度保障されているのかを明らかにする。また LINE 等の他の E2EE の方式との安全性の違いについても説明する。

3)「超水滴法による雲と降水の精密シミュレーション」 シミュレーション学研究所 島 伸一郎

雲のふるまいを正確にシミュレーションすることは困難であり、今でも気象・気候予測の大きな誤差要因となっています。我々は、独自に開発した超水滴法というシミュレーション手法をさらに発展させることにより、豪雨をもたらす積乱雲のふるまいとそれに伴う雷の発生を高精度に計算できる新しい気象モデルの開発を進めています。また、超水滴法の産業応用も積極的に進めています。

参加申し込み ……[ここをクリックして参加](#)

参加申込締め切り: 2020年12月16日(水)

お問い合わせ先 兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

電話 079-283-4560

E-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp